



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年8月7日

上場会社名 ASTI株式会社

上場取引所 東

コード番号 6899 URL <https://www.asti.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 波多野 淳彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営本部総務部長 (氏名) 上野 敏宏

TEL 053-444-5111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	15,078	1.4	159	35.6	241	6.7	64	54.6
2026年3月期第1四半期	15,295	2.7	247	17.9	226	59.1	142	67.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 392百万円 (—%) 2026年3月期第1四半期 451百万円 (143.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	20.77	—
2026年3月期第1四半期	45.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	45,195	25,174	55.6
2026年3月期	45,010	25,031	55.5

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 25,127百万円 2026年3月期 24,989百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,000	7.1	1,000	23.2	1,000	24.6	700	1.8	223.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	3,417,006 株	2026年3月期	3,417,006 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2027年3月期1Q	291,375 株	2026年3月期	291,375 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2027年3月期1Q	3,125,631 株	2026年3月期1Q	3,125,721 株
------------	-------------	------------	-------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におきましては、米国との経済関係が安定してきていることを背景に経済は緩やかな回復基調にあるものの、中東情勢の緊迫化及び円安基調による原材料・エネルギー価格の高騰など、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが製品を供給している自動車業界では、インドにおいて車載電装品等の需要が堅調に推移した一方、中国では経済の減速により車載電装品の分野においても需要が低迷いたしました。そのような状況を受け、今後更に競争が激化していくと想定される中国市場から経営資源を他の事業に集中させるべく、中国の子会社である浙江雅士迪電子有限公司を中国内資企業に持分譲渡することを決定いたしました。

このような状況の中、当社グループは新たな中期経営計画（VISION2030）の初年度として、各重点事項を達成すべく取組みを開始いたしました。特にインド事業においては、グジャラート工場の新規受注案件の生産に向け設備及び人員の増強を実施し、また、ハリアナ工場についても新工場の建設が終盤に差し掛かっており、稼働開始に向けた準備を進めております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、車載電装品において主にインド市場における受注の増加がありました。民生産業機器において大きく販売減少となり、売上高は15,078百万円（前年同期比1.4%減）となりました。営業利益は、民生産業機器の大幅な販売減及び円安に伴う材料費の上昇による利益減により、159百万円（同35.6%減）となりました。経常利益は、円安進行に伴う為替差益の発生等により、241百万円（同6.7%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は64百万円（同54.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①車載電装品

車載電装品では、主にインド四輪市場の需要増加による販売増加等により、売上高6,175百万円（前年同期比24.4%増）、営業利益112百万円（前年同期は営業損失1百万円）となりました。

②民生産業機器

民生産業機器では、主に通信用スイッチユニットの販売減少等により、売上高3,741百万円（前年同期比23.6%減）、営業損失56百万円（前年同期は営業利益171百万円）となりました。

③ワイヤーハーネス

ワイヤーハーネスでは、主に中国EV向けワイヤーハーネスの事業撤退による販売減少等により、売上高5,139百万円（前年同期比3.7%減）となりましたが、営業利益は中国事業撤退による損失の減少等により117百万円（同179.9%増）となりました。

④その他

その他では、メディカル関連製品の販売減少により、売上高21百万円（前年同期比76.9%減）となり、営業損失42百万円（前年同期は営業利益23百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より185百万円増加し、45,195百万円となりました。原材料及び貯蔵品の増加（前連結会計年度末と比較して505百万円増）が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より43百万円増加し、20,021百万円となりました。短期借入金の増加（同657百万円増）及び長期借入金の減少（同569百万円減）等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より142百万円増加し、25,174百万円となりました。為替換算調整勘定の増加（同217百万円増）等が主な要因であります。

以上の結果、自己資本比率は55.6%となり、前連結会計年度末と比較して0.1ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想は、2026年5月14日に発表した業績予想を修正せず据え置いておりますが、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,818,717	5,228,884
受取手形及び売掛金	7,782,824	7,087,089
電子記録債権	1,289,666	1,145,747
商品及び製品	2,096,807	2,058,250
仕掛品	1,382,858	1,643,307
原材料及び貯蔵品	9,742,578	10,247,648
その他	1,000,569	932,869
貸倒引当金	△613	△554
流動資産合計	28,113,409	28,343,243
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,553,654	13,633,449
減価償却累計額	△7,349,418	△7,532,181
建物及び構築物（純額）	6,204,235	6,101,267
機械装置及び運搬具	14,634,253	14,653,680
減価償却累計額	△11,601,570	△11,709,170
機械装置及び運搬具（純額）	3,032,683	2,944,509
土地	2,956,104	2,958,242
建設仮勘定	1,812,013	1,826,295
その他	5,148,807	5,189,554
減価償却累計額	△4,317,133	△4,386,744
その他（純額）	831,673	802,809
有形固定資産合計	14,836,710	14,633,124
無形固定資産	711,424	705,001
投資その他の資産		
投資有価証券	818,282	969,568
繰延税金資産	232,262	236,670
その他	300,165	310,406
貸倒引当金	△2,071	△2,169
投資その他の資産合計	1,348,640	1,514,475
固定資産合計	16,896,775	16,852,601
資産合計	45,010,184	45,195,844

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,793,374	4,541,740
短期借入金	3,781,408	4,439,251
未払法人税等	208,212	52,342
賞与引当金	648,884	971,420
製品保証引当金	6,879	6,798
その他	1,924,692	1,916,822
流動負債合計	11,363,452	11,928,377
固定負債		
長期借入金	7,995,628	7,426,237
退職給付に係る負債	212,924	219,990
その他	406,297	447,223
固定負債合計	8,614,849	8,093,451
負債合計	19,978,302	20,021,829
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	17,728,013	17,542,891
自己株式	△419,220	△419,220
株主資本合計	22,425,107	22,239,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	471,214	575,964
為替換算調整勘定	2,093,429	2,311,187
その他の包括利益累計額合計	2,564,644	2,887,151
非支配株主持分	42,131	46,878
純資産合計	25,031,882	25,174,015
負債純資産合計	45,010,184	45,195,844

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	15,295,404	15,078,612
売上原価	13,798,391	13,615,903
売上総利益	1,497,012	1,462,708
販売費及び一般管理費	1,249,636	1,303,462
営業利益	247,376	159,246
営業外収益		
受取利息	15,874	23,639
受取配当金	7,756	9,054
為替差益	—	13,435
補助金収入	7,946	13,175
助成金収入	30	153
保険解約返戻金	9,070	8,407
デリバティブ評価益	13,292	23,579
その他	3,085	25,216
営業外収益合計	57,055	116,663
営業外費用		
支払利息	26,707	32,069
為替差損	42,634	—
その他	8,714	2,405
営業外費用合計	78,055	34,475
経常利益	226,376	241,434
特別利益		
固定資産売却益	3	14,410
特別利益合計	3	14,410
特別損失		
固定資産処分損	5,824	376
事業整理損	—	15,307
特別損失合計	5,824	15,684
税金等調整前四半期純利益	220,555	240,160
法人税等	78,412	170,731
四半期純利益	142,143	69,429
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△751	4,500
親会社株主に帰属する四半期純利益	142,894	64,928

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	142,143	69,429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,923	104,749
為替換算調整勘定	△559,471	218,003
その他の包括利益合計	△593,395	322,753
四半期包括利益	△451,251	392,183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△449,357	387,435
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,894	4,747

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	451,964千円	430,361千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	4,963,699	4,898,043	5,339,344	15,201,087	94,316	15,295,404
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	147,787	55,321	14,014	217,123	44,996	262,120
計	5,111,486	4,953,364	5,353,359	15,418,211	139,313	15,557,524
セグメント利益又は 損失(△)	△1,477	171,117	42,113	211,752	23,167	234,919

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への 売上高	—	15,295,404
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	△262,120	—
計	△262,120	15,295,404
セグメント利益又は 損失(△)	12,456	247,376

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額12,456千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	6,175,983	3,741,366	5,139,459	15,056,810	21,802	15,078,612
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	133,077	39,363	12,335	184,776	40,171	224,948
計	6,309,061	3,780,730	5,151,794	15,241,586	61,974	15,303,560
セグメント利益又は 損失 (△)	112,021	△56,138	117,867	173,750	△42,691	131,058

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への 売上高	—	15,078,612
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	△224,948	—
計	△224,948	15,078,612
セグメント利益又は 損失 (△)	28,187	159,246

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額28,187千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。